

## 【30】 ゴルフ競技

- 1 期 日 2026年6月17日(水) 公式練習・監督会議  
18日(木) 開始式・競技(18HS)・表彰式

- 2 会 場 近江カントリー倶楽部  
〒520-3242 滋賀県湖南市菩提寺 1410 TEL:0748-74-0121 FAX:0748-74-0664

### 3 種別及び参加人数

種 別	本大会出場府県数	監 督	選 手	参加府県数	小 計	合 計
少年男子	3	1	3	6	24	24

### 4 参加資格

- (1) 選手は公益財団法人日本ゴルフ協会の登録者であること。なお、未登録者が本大会代表となるためには、本大会出場を条件として一時登録を認められた者。
- (2) 選手の年齢基準  
2008年4月2日から2011年4月1日までの間に生まれた者とする。  
2011年4月2日から2012年4月1日までの間に生まれた中学3年生。
- (3) 監督は(公財)日本スポーツ協会公認スポーツ指導者制度に基づく、公認ゴルフコーチ1・公認ゴルフ教師・公認ゴルフ上級教師のいずれかの資格を有する者であること。

### 5 ローカルルール

- (1) アウトオブバウンズは白杭によってその境界線を定める。
- (2) 修理地は青杭を立て白線によってその縁を定める。
- (3) イエローペナルティエリアは黄杭、レッドペナルティエリアは赤杭によってその縁を定める。
- (4) 目的外グリーンはプレー禁止とし、その上に球が止まっているか又はスタンスがかかる場合は、競技者は規則第16-1bの救済を受けなければならない。本項の違反は一般の罰。
- (5) ジェネラルエリアにある排水溝・マンホールはジェネラルエリアにある動かせない障害物とする。
- (6) 電磁誘導カート用の2本のレールは、その2本のレールの全幅をもって1つのカート道路とみなす。球がこのカート道路上にある場合はあるがままの状態プレーすることはできず、プレーヤーはゴルフ規則16-1bに基づく救済を受けなければならない。この場合、スタンスや意図するスイング区域も含めて救済を受けなければならない。
- (7) 人工の表面を持つ道路に接した排水溝は、その道路の一部とみなす。
- (8) 防球ネットからの救済を受ける場合は、その障害物の上を越えたり、中や下を通すことなく、完全な救済のニヤレスポイントを決定しなければならない。このローカルルールに違反して誤所から球をプレーしたことに対する罰：規則14.7aに基づく一般の罰。
- (9) 6番、11番、15番、17番、18番をプレー中にプレーヤーの球が送電線に当たったことが分かっている、または事実上確実な場合、プレーヤーは元の球か別の球をそのストロークを行った箇所からプレーすることによりそのストロークを再プレーしなければならない。(規則14-6参照)  
プレーヤーがそのストロークを再プレーしたが、誤所からプレーした場合、プレーヤーは規則14-7

に基づいて一般の罰を受ける。プレーヤーがそのストロークを再プレーしなかった場合、プレーヤーは一般の罰を受け、そのストロークをカウントするが、誤所からプレーしたことはない。

(10) 特定の用具の使用制限

- a. 『適合ドライバーヘッドリスト・ローカルルールひな型 G-1』を適用する。
- b. 『溝とパンチマークの仕様・ローカルルールひな型 G-2』を適用する。
- c. 『適合球リスト・ローカルルールひな型 G-3』を適用する。
- d. 『壊れた、または著しく損傷したクラブの取り換え・ローカルルールひな型 G-9』を適用する。
- e. 46 インチを超える長さのクラブの使用（ローカルルールひな型 G-10）を禁止する。

(11) 規則 5.5b は次のように修正される：2 つのホールのプレーの間、プレーヤーは次のことをしてはならない。

- ・ 終了したばかりのパッティンググリーンやその近くで練習ストロークを行う。
- ・ 終了したばかりのパッティンググリーンの表面をこすったり、球を転がすことによってパッティンググリーン面をテストする。このローカルルールの違反の罰：一般の罰

(12) 規則 5.5b は次のように修正される：プレーヤーはラウンド前やラウンドとラウンド間にコース上で練習してはならない。

(13) 危険な状況のためのプレーの中断は、無線機によって伝えられる。プレーの再開も無線機によって伝えられる。(規則 5.7b 参照)

## 6 競技の条件

(1) 競技規則

公益財団法人日本ゴルフ協会ゴルフ規則とこの競技のローカルルールを適用する。

(2) 競技委員会の裁定

競技委員会は競技の条件を修正する権限を有し、すべての事柄について、この委員会の裁定は最終である。

(3) 委員会は、コースの状況が適正なるプレー不可能と判断した時は、競技の条件に定めてあるホール数を短縮することができる。

(4) 競技終了時点

本競技は委員長の成績発表がなされた時点をもって終了したものとみなす。

## 7 順位の決定

(1) 各選手は、18 ホールストロークプレーを行い、順位は参加選手全員の合計スコアにより決定し、上位3 位までの府県チームがブロック代表として本大会に出場できる。

(2) タイが生じた場合

- ① 団体戦においては、A (第1 グループ) のスコアにより、決しないときは B (第2 グループ) とし、なお決しないときは A によるマッチングスコアカード方式にて決定する。
- ② 個人戦はタイが生じた場合は、上位3 位タイまでマッチングスコアカード方式にて決定する。

## 8 注意事項

(1) ラウンド中の乗用カートの使用を認める。

(2) 使用ティーマーカーはコンペディションマークを使用する。

- (3) 競技の条件またはローカルルールに追加、変更のあるときは、スターティングホールのティーイングエリア付近に掲示して告示する。
- (4) 練習は指定練習場で行い、打球練習場では備え付けの球を使用し、スタート前の練習は1人1コインを限度とする。
- (5) スタート時間5分前には、必ずティーイングエリア周辺に待機する事。
- (6) プレーの進行に留意し、先行組との間隔を不当にあけないよう注意すること。プレーの不当の遅延は、ゴルフ規則 5.6a により罰せられる。
- (7) ラウンド中、競技者は部外者を近づけないよう十分留意すること。部外者のコース内立入りはNo.1・No.10 ホールのティーイングエリア周辺、No.9・No.18 ホールのグリーン周辺までとする。
- (8) 各都道府県ゴルフ競技団体は、各都道府県大会を実施し、ブロック大会及び本大会に出場する代表を決定する。また、試合記録を公益財団法人日本ゴルフ協会に報告すること。
- (9) 委員会は競技中を含めいつでも、出場にふさわしくないと判断したプレーヤーの参加資格を取り消すことができる。

## 9 表 彰

団 体 戦      第1位から第3位に賞状を授与する。

個 人 戦      第1位から第3位に賞状を授与する。

## 10 選手交代について

参加申込締切後の選手変更は疾病、傷病等特別の事情がある場合で1名に限り認める。監督会議開始までに選手交代(変更)届を実行委員会及び実施府県団体に送付し、写しを監督会議に提出すること。

## 11 監督会議

2026年6月17日(水)      会場にて15時30分～16時00分(予定)

## 12 競技開始

2026年6月18日(木)      会場にて8時00分スタート

## 13 表彰式

2026年6月18日(木)      会場にて14時30分開式(予定)